



島根県指定無形民俗文化財

たま わか す みこと じん じゃ ご れ え ふ りゆう

玉若酢命神社御霊会風流

御霊会風流の由来

御霊会風流は、武良祭風流(中村)、水若酢命神社祭礼風流(五箇)と並んで鳥後の三大祭と言われているが、その由来は古代に遡る。大化の改新(645)後、国司制度が確立されつつある頃、諸国の国司は赴任すると、国内の神社を社格に従って巡拝し、天下泰平・五穀豊穡を祈願した。又、国内神霊を同一祭場に勧請集合させ、合同の御霊会を催すことが始められたが、この合同の祭礼場が総社(惣社)であり、隠岐国では玉若酢命神社が選ばれた。古くは鳥前から含め48地区の神々が参集したという記録があるが、現在では東郷、飯田、大久、加茂西田、有木、原田、西郷、下西(上西)の8地区から、鞍に御幣を付け6人の馬付きを従えた神馬が参集する。祭礼の公イライトが「馬入れ神事」である。8地区の神馬は鳥居前に待機し、大太鼓の合図とともに参道を拜殿目指し一気に馳入る。こうして神々が集合、総社としての祭礼が始まる。

玉若酢命神社の御霊会は、往時の名残を持つ全国的にも稀な行事で、特に「馬入れ神事」は、馬を使用する民俗行事の中では、その勇壮さにおいて類例が少なく、昭和40年、無形民俗文化財として島根県の指定を受けている。

6/5 金

ところ 玉若酢命神社

神馬飼育者	
東郷馬	吉田和宏
飯田馬	酒田敏幸
大久馬	鳥井登
加茂馬	大田泰三
有木馬	鈴木邦雄
原田馬	吉田公志
西郷馬	米津輝樹
下西馬	松林久徳

祭礼の日程のめやすと概要

10時 本殿祭

巫女による浦安の舞が奉納されます。

11時 神馬到着

東郷、飯田、大久の神馬は、東郷棧敷及び二宮へ馳入れ、その後各休憩所で休憩します。
加茂(西田)神馬をはじめ、有木、原田、西郷、下西(上西)の各神馬は、逐次潮垢離をした後宮司宅へ馳入れ、その後各休憩所で休憩します。

14時 東郷棧敷儀式

東郷、飯田、大久各神馬の馳入れをお迎える儀式が行われます。

14時半 各神馬社頭へ馳入れ

祭礼のハイライト「馬入れ神事」で、東郷、飯田、大久、加茂、有木、原田、西郷、下西の順で馳入れます。

15時 神幸祭(御旅)行列

神幸行列の後方を神馬が供奉しますが、**神馬の前を横切るとは御法度**とされており、**ご注意ください**。

御旅所へは、社殿馳入れと同様に神馬が馳入れます。

御旅所では神幸祭が執り行われ、小学生宮人三人が「田植式」を行います。また、御旅所下の道路では「流鏝馬神事」や「競い馬」が行われます。

還幸行列

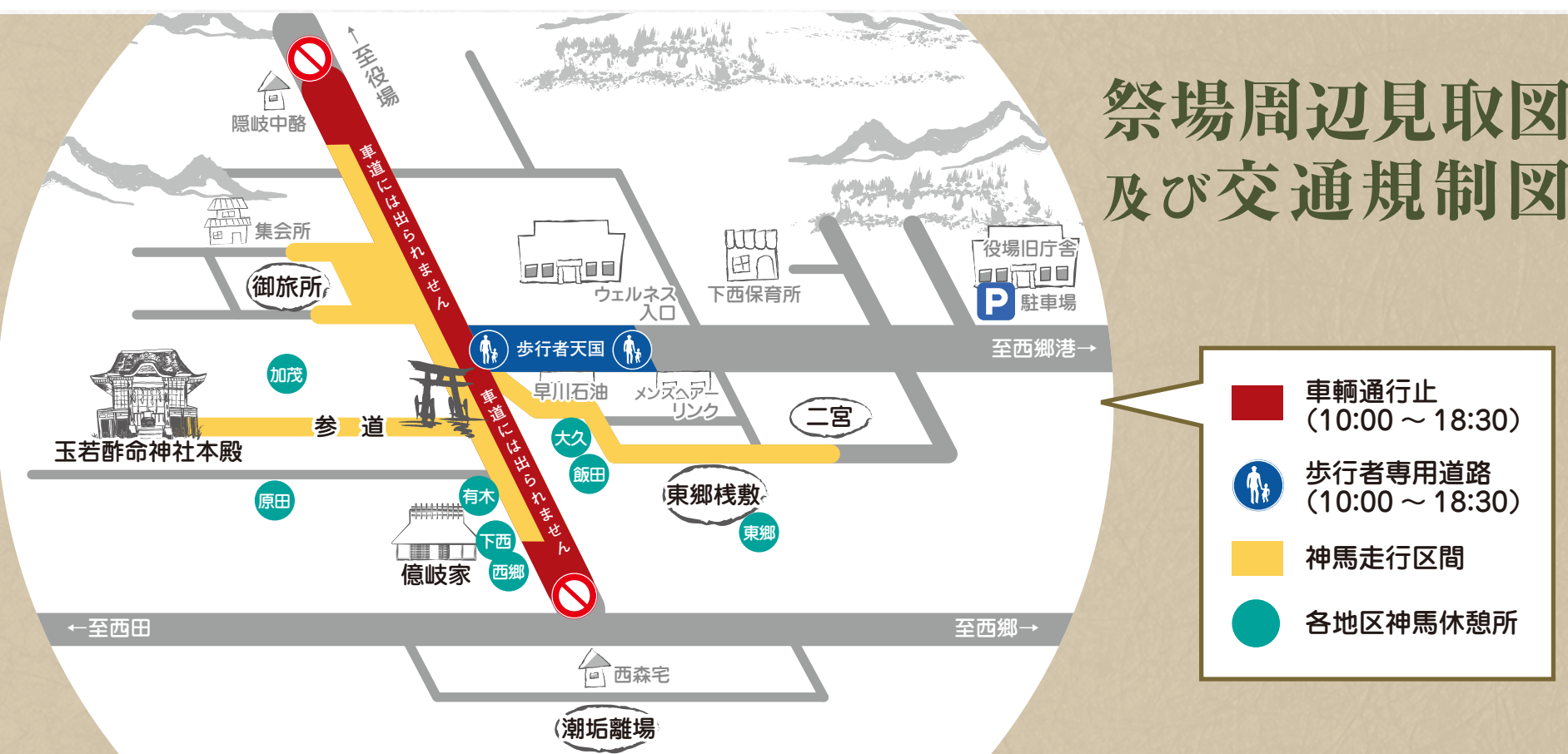
御旅所から社殿への還幸行列で、御旅所下の三叉路で東郷神馬の行列参加を待ちますが、この際、**行列の中を通りぬけることも御法度**とされており、**ご注意ください**。
各神馬は鳥居前まで供奉し、下西神馬のみ社頭へ馳入れます。

17時 終了

※この日程表は、めやすですので、多少の時間のずれはご了承ください。



祭場周辺見取図及び交通規制図



注意

- 危険ですので神馬には絶対に近寄らず、特に走行区間は十分ご注意ください
- 飲酒運転は絶対にしないで下さい
- 駐車場は役場旧庁舎を利用し、周辺道路及びウェルネス駐車場へは絶対に駐車しないで下さい

玉若酢命神社御霊会風流保存会会員

(順不同)

(株)金田建設 / (有)菊栄漁業 / (有)事代丸 / (有)天祐丸 / 徳畑建設(株) / (株)吉崎工務店 / (株)野村水道工業所 / (株)太陽建設コンサルタント
(株)ヤマダヤ / (株)オキカン / 隠岐酒造(株) / (株)前川商会 / (株)隠岐ガス / (有)隠岐石油 / (有)赤沼電工 / (株)池田材木店 / (有)西郷日石
(有)早川石油 / (有)経営パートナー / (株)渡辺工務店 / (有)海幸海運 / 丸大漁業(有) / 祐生水産(有) / さかい DENTAL CLINIC OKI
(有)あずま家具住建センター / (有)笠岡商店 / 隠岐汽船(株) / (株)日本海技術コンサルタンツ / (有)旅館民宿作田屋 / 高梨医院
サンテラス(株) / (有)末広 / 勝部表装(有) / (株)タキモト建設 / (有)おき精肉店 / (株)竹田組 / (株)平成建設 / (株)青田建設 / (有)福祐丸
メンズヘア LINK / 庭吉 / (有)清幸丸 / (有)ユーショップさかもと / カイム建築事務所 / (合)なかよし